

転移性肺腫瘍に対する肺切除術の多施設共同研究に関する研究

1. 研究の対象

1990年1月～2018年2月までに本校で転移性肺腫瘍に対して肺切除術を受けた患者さん

2. 研究目的・方法

肺は腫瘍の転移を起こしやすい臓器の一つです。転移性肺腫瘍に対して手術を行うときに、どういった特徴のある患者さんに治療のメリットが有るか、またどのような手術を行うのが良いか、といった詳細な点までは明らかになっていないのが現状です。

[対象・研究方法]

本校におきまして、1990年以降に転移性肺腫瘍に対して肺切除術を受けられた患者さんの診療記録(情報:画像診断情報、原発臓器に対する治療内容、治療内容、血液所見、転機等)を使用させていただきます。また他の医療機関(別紙リスト)からも匿名化された同様の患者情報の提供を受けて、データを統合して行う研究です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療記録(情報:画像診断情報、原発臓器に対する治療内容、治療内容、血液所見、転機等)を使用させていただきます。

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、本校の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

施設名	科名	実施責任者
帝京大学医学部	外科	川村雅文
がん研有明病院	呼吸器外科	奥村 栄
慶應義塾大学医学部	呼吸器外科	浅村尚生
東京都立駒込病院	外科	堀尾裕俊
埼玉医科大学総合医療センター	外科	中山光男
千葉県がんセンター	呼吸器外科	飯笹俊彦
千葉大学大学院医学研究院	呼吸器病態外科学	吉野一郎
東京医科大学	呼吸器外科	池田徳彦
東京大学医学部	呼吸器外科	中島 淳
栃木県立がんセンター	呼吸器外科	松隈治久
獨協医科大学	呼吸器外科	千田雅之
浜松医科大学	外科学第一講座	船井和仁
結核予防会 複十字病院	呼吸器外科	白石裕治
防衛医科大学校	呼吸器外科	橋本博史

杏林大学医学部	呼吸器・甲状腺外科	呉屋朝幸
東邦大学医学部	外科学講座呼吸器外科学分野	伊豫田明
国立病院機構 東京医療センター	呼吸器科	加藤良一
埼玉県立がんセンター	胸部外科	秋山博彦
三思会 東名厚木病院	呼吸器外科	稲垣敬三
長岡中央総合病院	呼吸器外科	古屋敷 剛
山形県立中央病院	呼吸器外科	塩野知志
君津中央病院	呼吸器外科	飯田智彦
日本海総合病院	呼吸器外科	金内直樹
大阪大学大学院医学系研究科	呼吸器外科	新谷康
愛知県がんセンター中央病院	呼吸器外科	坂尾幸則

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

防衛医科大学校 外科2講師 橋本博史

住所:埼玉県所沢市並木3-2

TEL:04-2995-1650

研究責任者：

防衛医科大学校 外科2講師 橋本博史

住所:埼玉県所沢市並木3-2

TEL:04-2995-1650

研究代表者：

帝京大学医学部外科学講座 主任教授 川村雅文

〒173-8606 東京都板橋区加賀 2-11-1

TEL: 03-3964-1211